



南越前中学校体育祭 「瞬花終闘 ～ Anything is possible ～」

Contents

- ② 応援団長インタビュー
- ③ 6月定例会報告
- ④ 常任委員会報告・議決結果
- ⑤-⑧ 一般質問
- ⑨-⑩ 臨時会報告・主な議会活動報告
- ⑪ 副町長紹介・編集後記
- ⑫ あなたの出番です



花はす早朝マラソン大会
稲村 亜美さんと仲倉町長

特集 南越前中学校体育祭



校長室にて団長インタビュー

5月31日に開催された南越前中学校の体育祭では、学年の垣根を越えて一致団結する姿に感動しました。まさに、前期生徒会テーマである「**瞬花終闘**～Anything is possible～」を体現したような素晴らしい体育祭でした。そこで今回は、そんな素晴らしい体育祭を作り上げた各色リーダーの方にインタビューしました！

①大変だったこと、よかったこと ②後輩に伝えたいこと

前期生徒会テーマ「瞬花終闘～Anything is possible～」

1年間はあるという間だけれど、皆で協力して、それぞれの個性を輝かせ、最後に楽しい思い出で締めくくりたい。



「赫焉」の文字が輝くよう、一色ずつ丁寧に仕上げました。フェニックスのようになんか状況でも決して諦めず天高く美しく舞い上がり3冠をこる」という意味が込められています。

「**赫焉**」が火山から飛び出た直後、天高く舞い上がるシーンを描き、「赤々と光り輝く様」という意味の「赫焉」の文字が輝くよう、一色ずつ丁寧に仕上げました。フェニックスのようになんか状況でも決して諦めず天高く美しく舞い上がり3冠をこる」という意味が込められています。

赤組団旗制作リーダー

山本悠乃さん

①団員とうまく意見が合わないなど、人前に立って指導するのは大変でしたが、応援賞と団旗賞の2冠がとれて嬉しかったです。
②2年生は来年リーダーとして周りをしながら、1年生は今年の体育祭の経験を糧に、また皆で力をあわせて頑張り、今年以上に盛り上がる体育祭にしてほしいです。

赤組団長
岩本翔太郎さん



「虎王」には虎が1番強い生き物であることから、「全ての色の中で1番になる」という意味が、**「翼翔」**には「2冠ではなく3冠をこる」という高い向上心という意味が込められています。

「**虎王**」には虎が1番強い生き物であることから、「全ての色の中で1番になる」という意味が、**「翼翔」**には「2冠ではなく3冠をこる」という高い向上心という意味が込められています。

黄組団旗制作リーダー

山際 泰成さん

①話し合いで物事を決めていく際に難しさを感じる場面もありましたが、体育祭を通じ、他学年のことを知り、皆が頑張る姿を見ることができたのがよかったです。
②ここまで頑張った経験をまた来年に生かして、今年を超えるようなさらに素晴らしい体育祭を作り上げてほしいと思います。

黄組団長
宮本聖那さん



河野の海を彷彿させる高波と、葛飾北斎の「富嶽三十六景」をモチーフに作成しました。海の覇者であるシャチをも飲み込むような大波には、「青組全員の力が合わされば、全てを飲み込み優勝へと導いてくれる」という意味が込められています。

河野の海を彷彿させる高波と、葛飾北斎の「富嶽三十六景」をモチーフに作成しました。海の覇者であるシャチをも飲み込むような大波には、「青組全員の力が合わされば、全てを飲み込み優勝へと導いてくれる」という意味が込められています。

青組団旗制作リーダー

大久保咲希さん

①最初は、上手く進まずどうなるの不安でした。賞を逃した悔しさはありますが、賞は取れなくても、後輩たちも皆が楽しそうに顔でついてきてくれたことは嬉しく、よかったなと思います。
②リーダーをすると楽しいことあるので、ぜひ自信をもってやってみてほしいです。

青組団長
藤木蓮斗さん

6月定例会

6月定例会は、6月13日から6月20日までの8日間の日程で開催されました。

本会議の開催

6月13日に開会し、「令和7年度一般会計及び特別会計補正予算」に関する4議案、「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について」、「町道路線の認定について」、「工事請負変更契約の締結について」、「財産の取得について」の4議案の合計8議案を上程しました。補正予算やそのほかの議案は、関係する各常任委員会に審査を付託しました。

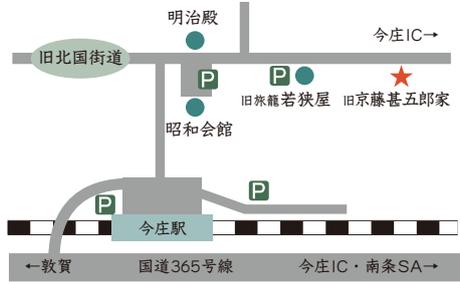
また報告事項として、「令和6年度一般会計及び特別会計繰越明許費繰越計算書」についてなどの報告がありました。

一般質問の実施

6月16日の本会議では一般質問が行われ、



旧京藤甚五郎家住宅



旧京藤甚五郎家住宅 周辺マップ

議員6名が町政について町長の考えを質しました。

各常任委員会開催

6月17日、総務文教厚生常任委員会を開催し、委員会に付託された議案を審議しました。

6月18日、産業建設常任委員会を開催し、委員会に付託された議案を審議しました。

現地視察の実施

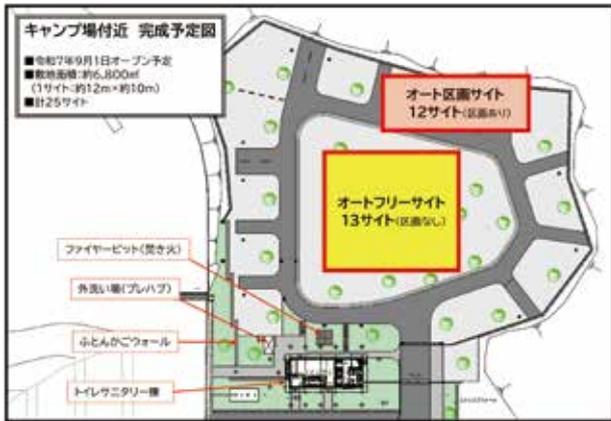
6月19日午後、議員全員で町内3か所の現地視察を行いました。初めに、今年5月に国の新たな重要文化財に指定されることとなった旧京藤甚五郎家住宅(今庄)を訪れ、担当課長より建物の特徴などについて説明を受けながら、

主屋の内部を見学しました。

次に、今年9月オープン予定の今庄365スキー場のオートキャンプ場を訪れ、担当課長より工事



今庄365スキー場 オートキャンプ場



の進捗状況について説明を受けました。

最後に、3月28日に発生した融雪水による鉢伏山の盛土崩落現場を訪れ、復旧工事の様子を視察し、担当課長より進捗状況についての説明を受けました。

本会議の開催

6月20日の本会議では採決を行い、上程された8議案を原案のとおり可決しました。



鉢伏山盛土崩落箇所

常任委員会報告

▼総務文教厚生常任委員会



委員長
山本徹郎

今期定例会において、総務文教厚生常任委員会に付託されました案件審査のため、6月17日に委員会を開催いたしました。

付託を受けました議案第46号「令和7年度南越前町一般会計補正予算（第2号）」のうち、総務文教厚生常任委員会に関わる事項、議案第47号「令和7年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算（第1号）」、議案第50号「南越前町特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について」、及び議案第53号「財産の取得について」の4議案につきまして、関係理事者の出席を求めて、所管ごとに慎重に審査をいたしました。

採決の結果、各議案につきま

▼産業建設常任委員会



委員長
高橋宏介

今期定例会において、産業建設常任委員会に付託されました案件審査のため、6月18日に委員会を開催いたしました。

付託を受けました議案第46号「令和7年度南越前町一般会計補正予算（第2号）」のうち、産業建設常任委員会に関わる事項、議案第48号「令和7年度南越前町水道事業会計補正予算（第1号）」、並びに議案第49号「令和7年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）」及び、議案第51号「町道路線の認定について」、並びに議案第52号「工事請負変更契約の締結について」の5議案につきまして、関係理事者の出席を求めて、所管ごとに慎重に審査をいたしました。

では、いずれも原案のとおり認めることに決定いたしました。

【6月定例会議決結果】

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第46号	令和7年度南越前町一般会計補正予算（第2号）	令和7年6月20日	原案可決
議案第47号	令和7年度南越前町国民健康保険今庄診療所特別会計補正予算（第1号）	令和7年6月20日	原案可決
議案第48号	令和7年度南越前町水道事業会計補正予算（第1号）	令和7年6月20日	原案可決
議案第49号	令和7年度南越前町下水道事業会計補正予算（第1号）	令和7年6月20日	原案可決
議案第50号	南越前町特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	令和7年6月20日	原案可決
議案第51号	町道路線の認定について	令和7年6月20日	原案可決
議案第52号	工事請負変更契約の締結について	令和7年6月20日	原案可決
議案第53号	財産の取得について	令和7年6月20日	原案可決

採決の結果、各議案につきま

ることに決定いたしました。

一般質問



坪川 伸理

風力発電について

問 3月に秋田県において風力発電機からブレードが落下し住民の方が亡くなるという不幸な事故が発生した。また、365スキー場で発生した盛土崩落は鉢伏山の土質が悪いことを示している。ブナ林を伐採した場合や、登山者のトレッキング中に事故が起きるリスクなど、風力発電事業にかかる危険性について見解を伺う。

答 町長 秋田県で発生した事故を踏まえ、事業者に対し安全対策の徹底を強く申し入れました。また、地盤については、新基準での雨水排水対策を講じた盛土設計を指導してまいります。ブナ林等の重要な植生につきましても、環境影響評価書に伴い国の勧告等を踏まえながら、今後も慎重に見極めてまいります。

鉄道遺産維持管理について

問 今庄駅にある給水塔、給炭台は風化が著しい。早急に保全策を講じる必要があると思いが、見解を伺う。併せて、鉄道遺産全般につ

て維持管理計画があるのか伺う。

答 町長 給水塔と給炭台は、本町の貴重な歴史文化資産と認識しています。所有する㈱八ピラインふくいに對して保存要望しており、今後、保全策が講じられるよう協議してまいります。鉄道遺産全般についての維持管理計画は策定しておりませんが、県や関係機関と連携しながら、適切な維持管理を図ってまいります。

職員待遇について

問 当町におけるラスパイレス指数を見ると当町は93%弱、全国町村平均は約96%強。当町職員給与を上げる余地があるのではないかと俸給表を見直す時期ではないかと考えるが、見解を伺う。

答 副町長 当町のラスパイレス指数は令和6年度で92.3と県内でも低い状況となっておりますが、その要因の一つに、近年採用が増えている社会人経験者は昇任や昇格に一定の在職年数を必要とするため同年代に比べて給与水準が低くなっていることがあげられます。給料表は国の俸給表に準じており、給料表の抜本的な見直しは難しいと考えています。給与水準の引き上げは、有能な人材確保や職員の満足度の向上のためにも必要な措置であり、今後、昇任・昇格等の基準の見直しや、昇格期間の短縮、初任給基準の見直しなどを検討してまいります。



高橋 宏介

「おんぶ」について

問 「おんぶ」の閉鎖について伺う。

答 町長 子ども一時預かりの家「おんぶ」は、本町の子育て支援において中核を担う重要な施設の一つであると認識しておりますが、保育士の高齢化が進むとともに、新たな保育士の確保が困難な状況が継続しており、このような状況が、子どもの安全・安心な受け入れ体制を維持する上で課題となっていることから、令和7年度末での閉鎖の方針を伺っているところです。新たな保育士の確保が困難な理由としては、土日祝日の勤務、13時間という長時間開設、そして不規則なシフト勤務、急な預かりへの臨機応変な対応といった就労条件の厳しさが大きな要因であると考えます。

代替えサービスの一つとして、県が取り組む「ふく育さん」というキッズ・ベビーシッターが家庭に向き、保育や家事をサポートするサービスを、町独自に低料金に設定し、利用促進します。また、町内の保育所・認定こども園において実施している未就園児の平日の一時預かりにつきましても、料金体系・運用面を改善し、気軽に利用できる環境を整備できるように検討を

重ねています。引き続き、保護者の皆様が安心して子育てできる環境の確保と、子どもたちのよりよい育ちの支援に取り組んでいきます。

鯖波大橋に使用するクリアランス金属について

問 鯖波大橋にクリアランス金属を使用することについて、町は県からどのような説明を受けているのか伺う。

答 建設整備課長 クリアランス金属のリサイクルは、原子力発電所の廃止措置の円滑化および資源の有効活用の観点から、非常に重要な取り組みであり、国による認可・確認が行われた安全な鋼材のみを利用しての事業であると説明を受けています。今回、(仮称)鯖波大橋の整備工事が実証事業の対象に選定された理由については、管内で実施される公共事業の中でも同一種類の鉄筋を多く使用する工事であることから適切と判断されたもので、敦賀市でも同様の実証が行われる予定です。使用されるクリアランス金属の重量は、約4.2トンを想定しており、全体使用量の約3.2%に相当し、これらは橋台及び橋脚のコンクリート内部に埋設される鉄筋として使用されます。さらに当該金属の放射線量は、年間0.0ーミリシーベルト以下とされており、私たちが日常生活で自然から受けている放射線量と比較しても、200分の1以下であるため、健康への影響は無視できるほど低いレベルであると認識しています。



喜村 喜代治

有害鳥獣対策について

問 先ず、有害鳥獣対策の現状と最近急激に増加している鹿対策について伺う。

鹿対策として令和元年より2mの恒久柵の整備が補助対象となり、町内において29集落で約40km設置されたが、まだまだ未整備な集落もあり早急な整備が待たれている。

恒久柵の材料費に9割、設置費について若干の助成があると聞いているが、山間地の小さな集落では自力での設置は困難で費用負担に苦慮している。また、すべての農地を担い手等に委託している場合も負担金の問題で計画が進んでいない。是非、補助金の増額、設置に係る費用の助成を検討願いたい。

現在、有害鳥獣対策は集落の区長を通して推進されているが、柵を必要としている担い手等の意見も取り上げていただきたい。

答 町長 令和6年度の農作物の被害面積は27.7ha、被害金額は2,347万円で、



恒久柵設置状況

その9割は鹿による被害であり、鹿対策が鳥獣被害対策のかなめと考えています。

今後、進入防止柵の導入に関して、集落の現状や実際に農地を耕作している生産者の意見を聞き取り、設置費用への助成や担い手農家に対する支援を検討してまいります。

問 現在、有害鳥獣駆除で捕獲した鹿や猪は山中に穴を掘り埋設処理しているが、これだけ多くなると埋設場所もなくなり困っていると聞いている。嶺南では、6市町で有害鳥獣処理施設と食肉処理加工施設を整備し有効な活用を図っている。本町においても早急な対応が必要と思われるがどのように考えているのか伺う。

答 副町長 有害鳥獣の捕獲後の処理については、嶺北地域でも平成27年に広域処理施設の計画が議論されたが、経費の負担、場所の選定など課題も多く、計画が凍結された経緯があります。しかし、鳥獣捕獲数は大幅に増加しており、今後、県や丹南地域鳥獣害対策協議会と協議の場を設けてまいります。

なお、町では今年度、捕獲鳥獣埋設場所の確保対策として、ドレン管による簡易埋設装置の設置を計画しております。

答 農林水産課長 ドレン管による簡易埋設装置は大型排水管を利用した簡易減容化施設といわれ、有害鳥獣捕獲個体のコンポストです。直径1m、長さ4mの円柱のコルゲート管を土の中に縦に埋設し、鳥獣の個体を投入する簡単な構造のものとなっております。

《一般質問》



谷口 善治

南越前町PRのための 特化型パンフレットについて

問 本町ホームページ、(町長の部屋)のあいさつに「杣山城跡、湯尾峠、今庄宿、板取宿、北前船主邸宅、旧北陸線トンネル群などの歴史・文化資産は、官民協働で磨きあげ、強力で発信します。」とある。これらの歴史・文化遺産や特産品は、本町ならではの魅力であり、南越前町にある多くの財産をさらに生かした観光誘客に繋がるものだと思う。

その一方、令和4年度に製作された本町の総合的な観光情報を発信する「南越前町観光パンフレット」では紹介しきれないのではないかと思う。「道の駅南えちぜん山海里」の観光案内所を訪れると、今庄宿や旧北陸線トンネル群に関する特化型パンフレットがあり、これらは読み物としても情報が充実している。

しかしながら、花はす公園や杣山城跡、湯尾峠などの魅力をしっかりと伝えていくための特化型パンフレットがないため、これらの作成予定について、町の考えを伺う。

答 町長 本町の歴史・文化資産や特産品を観光資源として最大限活用し、観光誘客につな

げるためには、パンフレットによる情報発信は一つの有効な手段です。

本町では、これまで、町の観光資源全体が把握できる総合的なパンフレットと特定の観光資源の詳細な情報を確認できる特化型パンフレットを作成してきたところであります。

しかしながら、この特化型パンフレットは、全ての観光資源について作成されているわけではなく、議員ご指摘のとおり、花はす公園や杣山城跡、湯尾峠などについては、現在、作成されておりません。

今後、本町の魅力をしっかりと伝えていくため、花はす公園については来年度に、現在整備中の杣山城跡や湯尾峠などについては整備完了後に、特化型パンフレットを作成し、町内外に広く情報発信してまいります。



特化型パンフレットの例



山本 徹郎

町の人口増加に向けた取り組みと新たな 政策、施策への具体的な取り組みについて

問 人口増加に向けた取り組みについて伺う。

答 町長 積極的な移住の促進、雇用の受け皿となる企業の誘致、子育て環境や教育環境の充実、歴史・文化資産や特産品を生かした観光振興、住宅取得の支援に重点的に取り組み、人口増加を図るとともに、人口減少という大きな課題に、粘り強く長期的な視点で取り組み、住民の誰もが元気に暮らせる、活気あるまちづくりを推進します。

問 第3期東大道宅地造成工事について伺う。

答 建設整備課長 分譲開始は7月下旬を予定しており、販売予定は23区画、平均87坪、購入に際し特別な条件設定はありません。販売単価や公募期間などの詳細については、町の広報誌、ホームページへの掲載と時期を併せて丹南地域を対象とした新聞折り込みを予定しております。

問 民間企業との連携について伺う。

答 町長 住宅の新築に係る補助制度は一本化し、補助上限額を大幅に拡充します。空き家購入やリフォームに対する補助は上限額を拡充

します。賃貸アパートの建設や宅地造成を行う際には、民間の知識やノウハウを活用して協力いただくことで、コストの縮減やスピード感のある事業展開を図りたいと考え、企業に対し、私自身が積極的に働きかけます。

問 町の賑わい創出のための外食チェーン店やフランチャイズ店の誘致について伺う。

答 町長 手軽で幅広い層に人気がある外食チェーン店やフランチャイズ店の誘致は、外食時の選択肢が増え、働く場の確保にもつながり、若い世代からも多くの要望を受けております。一方、誘致により既存の町内飲食店の経営が圧迫される恐れもあるため、誘致にあたっては業種と、その業種に応じた最適な場所を検討する必要があります。町の賑わい創出の一環として、様々な業態の企業誘致について、積極的に取り組んでいきます。

特別天然記念物コウノトリの町内飛来における対応について

問 コウノトリへの対応について伺う。

答 教育長 3月、町内で初めて営巣が確認されましたので、今定例会において、人工巣塔1基の設置費用や産卵期の映像解析調査と足環の装着費用など補正予算案を提案いたしました。コウノトリが持続的・安定的に繁殖する環境整備を通じ、人とコウノトリが共生できるまちづくりに取り組んでまいります。



山本 優

障がい者への支援活動と施設について

問 私たちは、皆、健康で明るい生活を送る権利がある。多くの者は、元気に仕事に地域活動に、取り組んでいることは大変幸せな事であるが、一方、課題を抱える人もいる。健康な人はそれらの人を支援する事が大切である。今元氣であっても、事故や病気によって他の人の世話になるかもしれない。そうならなければ、大変幸せな事である。

これらの観点から、もし障がいが出たときに、人としての尊厳を守りながら生活を送るための対策と受け入れ施設の設置及び管理が大切だと聞いている。そのため、当町における現状と受け入れ施設の設置と管理の現状について伺う。

町内には障がい者施設があるが、民間の障がい者施設の管理は、主体的にはその設置者が行う事となるものの、人的・財政的には独立して進めることは大変な事と思う。長期化すれば、改修なども必要となる。そのための要請が町に對してあった場合、国、県に對する窓口としてサポートすることが必要だと考えているが現状はどうか。また、町内には支援が必要な障がい

者がどの程度居られ、町としてどのような支援を行っているか伺う。

答 副町長 国民の平均寿命が男性81歳、女性87歳を超える超高齢化社会を迎えている今日、加齢による疾患などにより誰もが障がいを持つ可能性があり、障がいの自立や社会参加に向けた施策を進めることはますます重要だと認識しております。

こうしたなか、本町に障がい者手帳を取得されている方は、身体384名、療育が107名、精神が111名となっております。また手帳は取得せず、医師の診断書などで障がい者支援サービス等の利用が必要とされる方も居られます。こうした方々にサービスを提供する障がい者施設に関しては、町内の1施設から改修などについての希望を伺っており、国の「社会福祉施設等施設整備補助金」の活用について助言しております。町としても、当事業の内諾に合わせ、「南越前町社会福祉施設等整備補助金」により支援していきたいと考えております。

また、町では訓練等給付や自立支援医療、補装具の支給など、関係法令に基づく様々な障がい福祉支援、さらに総合的な相談支援を行っており、今後関係機関と連携し障がい福祉サービスの充実にも努めてまいります。



臨時会報告

【5月臨時会】

5月20日に5月臨時会が開催され、専決処分の承認を求めることについてなど11議案が審議され、原案通り可決されました。

【5月臨時会議決結果】

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第35号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度南越前町介護保険特別会計補正予算(第6号))	令和7年5月20日	原案承認
議案第36号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度南越前町一般会計補正予算(第15号))	令和7年5月20日	原案承認
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて (南越前町税条例の一部改正)	令和7年5月20日	原案承認
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて (南越前町国民健康保険税条例の一部改正)	令和7年5月20日	原案承認
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて (原子力発電施設等立地地域の指定による町税の特例に関する条例の一部改正)	令和7年5月20日	原案承認
議案第40号	令和7年度南越前町一般会計補正予算(第1号)	令和7年5月20日	原案可決
議案第41号	工事請負契約の締結について	令和7年5月20日	原案可決
議案第42号	工事請負契約の締結について	令和7年5月20日	原案可決
議案第43号	工事請負契約の締結について	令和7年5月20日	原案可決
議案第44号	工事請負変更契約の締結について	令和7年5月20日	原案可決
議案第45号	財産の取得について	令和7年5月20日	原案可決

【7月臨時会】

7月22日に7月臨時会が開催され、専決処分の承認を求めることについてなど5議案が審議され、原案通り可決されました。また、法律上町の義務に属する施設管理の瑕疵による損害賠償の額の決定についてなど2件の専決処分事項の報告がありました。

【7月臨時会議決結果】

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第54号	専決処分の承認を求めることについて (令和7年度南越前町一般会計補正予算(第3号))	令和7年7月22日	原案承認
議案第55号	令和7年度南越前町一般会計補正予算(第4号)	令和7年7月22日	原案可決
議案第56号	工事請負契約の締結について	令和7年7月22日	原案可決
議案第57号	財産の取得について	令和7年7月22日	原案可決
議案第58号	財産の処分について	令和7年7月22日	原案可決

南越前町議会の主な活動報告

- **4月26日** 第20回南越前町男女ネットワーク定期総会が南越前文化会館で開催され、議長が出席
- **4月28日** 公立丹南病院組合例月出納検査が鯖江市役所で開催され、副議長が出席
- **4月30日** 国道8号敦賀・南越前バイパス建設促進期成同盟会事業監査が南越前町役場で行われ、産業建設常任委員長が出席
- **5月12日** 北陸新幹線建設促進大会および北陸新幹線建設促進同盟会総会が都市センターホテルで開催され、議長が出席
- **5月12日** 南越前町民生委員児童委員協議会総会が南条保健福祉センターで開催され、副議長が代理出席
- **5月14日** 丹南地区市町議会議長会総会が鯖江市役所で開催され、正副議長が出席
- **5月19日** 南条小学校体育大会が南条小学校で開催され、議長ほか議員5名が出席

- **5月23日** 国道8号敦賀・南越前バイパス建設促進期成同盟会総会が敦賀市役所で開催され、副議長ほか産業建設常任委員2名が出席
- **5月23日** 嶺北町村議会議長会総会が永平寺町役場で開催され、議長が出席
- **5月25日** 第38回今庄そばまつりが今庄宿を中心に開催され、全議員が出席
- **5月26日** 福井県町村監査委員連絡協議会第39回定期総会が福井県自治会館で開催され、喜村委員が出席
- **5月26日** 北陸新幹線建設促進丹南協議会定例総会が越前市役所で開催され、議長が出席
- **5月26日** 南越前町商工会総代会が南越前町商工会で開催され、議長が出席
- **5月27日** 全国町村議会議長会議長・副議長研修会が東京国際フォーラムで開催され、正副議長が出席
- **5月29日** 福井県町村議会議長会臨時総会が福井県自治会館で開催され、議長が出席
- **5月29日** 公立丹南病院組合例

月出納検査が鯖江市役所で開催され、副議長が出席

●5月31日 南越前中学校体育祭が南越前中学校で開催され、正副議長ほか議員9名が出席

●6月1日 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会・講演会がJA福井県小浜支店で開催され、副議長が出席

●6月5日 南越前町シルバー人材センター通常総会が今庄住民センターで開催され、議長が出席

●6月21日 南条郡森林組合通常総代会が今庄住民センターで開催され、議長が出席

●6月24日 南越前中学校3年生による子ども議会のための質問書作成授業が南条地区公民館で行われ、議員2名が出席

●6月26日 公立丹南病院組合例月出納検査が鯖江市役所で開催され、副議長が出席



質問書作成の様子

●6月27日 町議会広報研修会が福井県自治会館で開催され、議長ほか議会広報特別委員5名が出席

●6月27日 2025年国民平和大行進が南越前町役場で開催され、平合議員が代理出席

●6月28日 はすまつりオープン記念式典が花はす公園で開催され、正副議長ほか議員9名が出席

●6月29日 花はす早朝マラソンがウォーターランド南条周辺で開催され、正副議長ほか議員8名が出席

●7月1日 社会を明るくする運動に係る総理大臣メッセージの伝達式が南越前町役場で開催され、議長が出席

●7月1日 南越前中学校3年生による議場見学が行われ、正副議長が出席

●7月2日 公立丹南病院組合定期監査・決算審査が鯖江市役所で開催され、副議長が出席

●7月4日 福井県町村議会議長



議場見学の様子

会臨時総会が池田町役場で開催され、副議長が代理出席

●7月6日 自警消防隊連絡協議会消防操法大会が今庄中部地区農業集落排水処理施設前広場で開催され、議長ほか総務文教厚生常任委員2名が出席

●7月10日 海開き神事が甲楽城海水浴場で開催され、議長が出席

●7月10日 福井県原子力発電所準立地市町連絡協議会がリブラ若狭で開催され、議長が出席

●7月14日 国道8号敦賀・南越前バイパス建設促進期成同盟会近畿要望活動が近畿地方整備局で開催され、議長が出席

●7月14日 南越前中学校3年生による子ども議会のための質問書作成授業が南条地区公民館で行われ、議員2名が出席

●7月22日 国道365号改良促進期成同盟会通常総会が今庄住民センターで開催され、議長ほか産業建設常任委員長が出席

●7月25日 丹南地区市町議員議長会議員研修会がサバエシティーホテルで開催され、全議員が出席

●7月29日 公立丹南病院組合例月出納検査が鯖江市役所で開催され、副議長が出席

●7月29日 原子力規制庁主催意見交換会が美浜原子力防災センターで開催され、議長が出席

●7月30日～8月1日 国会議員への陳情や山梨県上野原市への表敬訪問を行う視察研修が開催され、全議員が出席

●8月8日 福井県町村議長会町議会議員研修会が福井県自治会館で開催され、正副議長ほか議員9名が出席

●8月9日 終戦80年戦没者慰霊祭が福井県護国神社で開催され、議長が出席

●8月19日 南越前中学校3年生による子ども議会が開催され、正副議長ほか議員9名が出席

〔5月から8月の主な会合〕
全員協議会
5月20日、6月13日、20日、
7月22日、8月22日
議会運営委員会
5月9日、6月6日、8月5日
広報特別委員会
6月30日、7月15日、28日、
8月8日



国会議員へ町長同行の陳情
うえ

副町長紹介



皆さん、こんにちは。4月1日付けで副町長に就任しました松村仁史と申します。3月まで福井県庁に勤務しており、平成10年の若狭税務部を皮切りに、人事企画課、政策推進課、秘書課、エネルギー課などを経て、最後は未来戦略課長として、県の長期ビジョンや人口減少対策、幸福度やSDGs、ブランド戦略や民間企業との包括連携、全国知事会や近隣県との連携などに携わっております。



議場にて

私は敦賀市の出身で、南越前町との関わり而言えば、毎日のように通勤している電車から今庄へ南条の風景を眺めていたばかりは、観光で何度か訪れる程度でした。しかし、就任から4か月あまりが経過し、集落要望の現地視察など、町内のいろいろなところを見てまわる機会をいただいています。感じるものは、海・山・里の美しい自

然、北前船や北陸線トンネル群・今庄宿・杣山城跡の重厚な歴史、つるし柿や今庄そばをはじめとした独自の食など、南越



副町長執務室にて

前町に根付いた素晴らしい地域資源です。一方、人口減少という大きな課題を避けて通ることはできません。本町の人口は合併から20年間で約3,000人が減少し、20年後には約6,300人になると見込まれています。福沢諭吉は「学問のすゝめ」で、「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む」と述べています。先人から引き継いだ大切なまちを未来につないでいくためにも、社会や環境の変化に適応し、どんなまちを子どもや孫に残したいかをみんなで考え、その将来像に向けて力を合わせてまちづくりを進めていくことが重要となっております。

町議会の皆さまと協力しながら、みんなが「南越前町に住みたい、住み続けたい」と思えるまちになるよう、仲倉町長、職員とともに全力を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。

編集後記

町民の皆様、昨年引き続き今年も非常に暑い夏がやってきました。

残暑お見舞い申し上げます。

今年の6月、7月、8月の気温は過去最高を更新し、水不足も心配されております。お盆も過ぎ暑さも一段落したと油断せずに、暑さに耐えてきたお体をいたわり健やかに過ごしていきたいと思います。

とりわけ快適な生活空間の確保では、エアコンの使用が大切ですが、忘れがちなのがエアコンのフィルターの清掃です。通常の使用でも1週間でフィルターつまりが発生する可能性がありますので、こまめな清掃で電気代の節約と快適空間を確保してください。

さて、7月1日には南越前中学校3年生の皆さんに議場を見学いただき、議場の雰囲気やイスの座り心地などを確認し、本番に向けて気持ちの高揚を図っていただきました。南越前中学校3年生による子ども議会は8月19日に開催されました。議会だよりとしては、その質問内容や議場風景、生徒の感想、保護者の感想などの折り込み53号（9月定例会報告）の増ページでの発信を企画しております。どうぞ楽しみにお待ちください。

（城野）





「河野の活性化」

何する？

皆さんこんにちは!!
私たちは「河野活性化プロジェクト」メンバーです。

このチーム発足は河野地区の代名詞である「海」を活用して地区



の活性化に繋がる取組を考えたいと集まりました。

町の農林水産課の協力を頂きながら月1回集まり、無い知恵を絞りながら孤軍奮闘しております。

昨年は視察研修を行う中で、海が見える場所でのバーベキュー大会を計画いたしました。ところが、計画内の一回が大型台風の襲来予報によりやむなく中止となり、先行きが不安でしたが、その後は晴天に恵まれるとともに、綺麗な夕日も見られ大盛況に終わりました。

参加者の皆様も、大変喜んで帰られ、計画した我々もうれしく思います。

また、今年は、新たな取り組みとして、『海底熟成酒』を計画しました。この海底熟成酒は全国的にも実施しており、県内では小浜市で一昨年から行っておりま



「海底熟成酒」の準備風景

す。しかしながら、酒蔵と同じ町内の海に沈めて作る海底熟成酒は珍しいと思います。

「今庄のお酒」を「河野の海」に沈めて作る『海底熟成酒』熟成期間は、3カ月と6カ月で、現在熟成中です。3カ月は、8月上旬に引き上げる予定であり、この時期に「BBQ大会in河野」も一緒に開催して、飲み比べが出来ればいいなあ。と考えております。

新幹線が敦賀市まで延伸されたことを踏まえ、今後、河野地区、さらには南越前町への誘客を「口

本遺産」のみでなく食を通して魅力を高めていければと微力ながら取り組んでまいります。
『海底熟成酒』が成功し人気が出て、ふるさと納税の返礼品の一つになれるよう、今庄の酒蔵さんのご協力を仰ぎながら頑張りたいと思います。



いざ海底へ



バーベキュー風景